

EDOGAWA
JINSEI DAIGAKU

DOUSOUKAI

同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会

平成 28 年 1 月 18 日発行 第 24 号

<http://jinseidaidousou.web.fc2.com/>

1. 江戸川総合人生大学同窓会 第9回総会



審議の様子

平成 27 年 10 月 27 日(火)江戸川区総合文化センター研修室において、第 9 回総会が実施されました。164 名が出席し、竹原会長の挨拶、議長渋谷氏の選出に続き、司会、書記 2 名が任命されました。

議案書に基づいて、第 8 期の活動、会計、会計監査の報告、会則改定が提案され、繰越金の会計処理・滞納会員への対応等について質疑が行われました。

9 期役員・会計監査の選任と紹介、クラス幹事が紹介され、拍手で承認されました。第 9 期の活動方針案、予算案は拍手をもって承認され、終了しました。

～詳細は「同窓会」ホームページをご覧ください～



ミニコンサート

総会終了後、演奏家 3 名によるバイオリン、バリトンサクソフォン、フルートの初共演がありました。「ウィーン我が夢の街」、「愛の讃歌」、「広い河の岸边」など 8 曲に解説が加えられ、心に染み渡るコンサートとなりました。とても良い選曲だと思いました。最後にアンコールとして用意された「赤とんぼ」を全員で合唱し会場がひとつになりました。



懇親会

147 名が参加し、3 階ロビーいっぱいに懇親会が開かれました。旧会長挨拶の後、旧役員の方に花束が贈呈されました。来賓挨拶でジョージ・W・ギッシュ学科長より、江戸川総合人生大学 12 期生は 96 名だったことが語られました。出し物は日本舞踊・フリージアの合唱があり、会食とアルコールも入って、あちこちで会話がはずんでいました。

2. 第9期の同窓会活動について

同窓会会長 前田直義

同窓会の主な役割は会員の親睦と社会活動のサポートを行うことにより、充実した生活のお手伝いをするににあります。会員それぞれの活動は様々であり、それぞれが同窓会に期待されていることも様々であります。このような卒業生の活動を同窓会として少しでも多く支援できれば良いと考えています。

以上の観点から今期重点実施項目として、クラブ活動、同窓会サポーター、広報活動、交流・交歓の4項目を平成27年10月27日の総会で提案し承認頂きました。初めの2項目は新規の施策、後半の2項目は従来から実施している施策の改善と推進です。

「判断に迷ったらより多くの人に貢献できる方を選べばいい。自分よりも仲間たち、仲間たちよりも社会全体」（アルフレッド・アドラー）この言葉を念頭に置きながら、日々前進して行きたいと思っています。

■今期重点方針について

(1) クラブ活動

多くの方が学生時代にクラブ活動を楽しまれたことと思います。

人生大学でも卒業生同士、同じようにクラブ活動を始めませんか？

クラスの仲間とはまた違った、趣味や関心が同じ方との交流を通じて、人間関係が更に広がると思います。具体策がまとまり次第、案内させていただきますので楽しみにお待ち下さい。



(2) 同窓会サポーター募集

現在の同窓会活動は大部分クラス幹事によって運営されています。総務部会・広報部会・活動部会・ホームページ運営委員会・人大ボラ連世話人会と活動分野は広く、負担も大きくなっています。殊に一部のクラスでは人員も少なく、クラス幹事を選出することが負担となっています。反面クラス幹事以外の方で、年間を通じての活動は難しくても、期間を限って同窓会活動を応援することは出来るという方も大勢おられると思います。そこで、

特定の行事や作業を、特定の期間に限りサポートして頂ける同窓会会員を大募集します！

準備が整い次第、エントリーシートをお送りしますので、多数の方のご応募をお願いします。会員同士協力し合い、楽々と、楽しい同窓会活動に、みんなですていいきましょう。

(3) 広報活動

同窓会ホームページのコンテンツやデザインの見直しなど効率的に情報発信する体制を整備し、また「同窓会だより」もホームページとの相乗効果や記事の一層の充実、同窓会活動の理解度アップに繋げていきます。



(4) 交流・交歓

会員以外の関係者（地域社会など）との交流・交歓を通じ、同窓会活動への理解と人生大学のいっそうの知名度アップに役立てたいと思います。



3. 第9期の部会などの活動について

総務部会

総務部会長 大塚恭子

総務部会は、同窓会の「縁の下の力持ち」と自負しております。クラス幹事会をはじめ同窓会活動が円滑に推進できるよう、その場に応じた支援を行うことが総務部会の役割だと考えています。仕事内容は、会計・庶務・総会準備、クラス幹事会準備・その他多岐に亘り、年間を通して様々な活動を行っています。

このような総務部会に、今期も新たに力強いメンバーが加わりました。同窓会の目的、会長の活動方針を受けスムーズな活動を推進したいと思います。皆様よろしくお願いたします。

活動部会

活動部会長 酒井弘文

活動部会は前年通りバス旅行、講演会、大学および在校生と協力して大学祭の企画運営を予定しています。詳細は今後の部会活動で検討します。活動部会は21名の大所帯で全員が部会長の意気込みです。今年度の企画は前年度に負けない、活動部会の部員が楽しめ、皆さんが興味を持っていただける、素晴らしい企画を立てたいと思っています。

広報部会

広報部会長 野口忠利

会員の皆さんに同窓会および関連情報を、紙面の「同窓会だより」でお知らせすることを当面の広報活動の柱としています。今年度は4回発行する予定です。ホームページも併用していただくよう期待しています。

「イベント・情報」コーナーを「イベント取材報告・その他の情報」と改称し、イベントの開催予定などの情報に加え、広報部会のメンバーがイベントなどに直接参加・体験して取材した内容や、感想なども新たに掲載して紙面を充実していきます。

ホームページ運営委員会

ホームページ運営委員会委員長 品田正子

ホームページ運営委員会では、今期同窓会ホームページのコンテンツやデザインを見直し「広く」一般の方々にも訴えるページにリニューアルします。

人大・人大同窓会とは何か、卒業した人たちがどんな活動をしているのか、写真やイラスト、動画を使って分かりやすく説明します。

そして「楽」に、誰でもホームページの運営ができることを目指します。



人大ボラ連世話人会

人大ボラ連世話人会 jindaiboraren@yahoo.co.jp

人大ボラ連は発足から3年がたちました。卒業生ボランティアグループの活動の一助となればと同窓会ホームページを通じての情報発信、学生の社会学習体験や卒業後の参考になればと「学生と人大ボラ連の集い」、情報交換の場を作りたいとミニ懇談会など開催してきました。

反省する点もたくさんあります。これまでの活動を振り返り9期の活動にいかしたいと考えています。

9期の活動予定

- * 学生と人大ボラ連の集い
- * ミニ懇談会：今回は国際関係
- * 情報発信：
ホームページ・ボラ連コーナー
活動一覧（毎月更新中！）
世話人会だより
- * グループ訪問

4. イベントの取材報告・その他の情報

江戸川区水素エネルギーシンポジウム

11月7日(土)タワーホール船堀大ホールで「水素エネルギーの意義と現状、将来展望について」の講演とパネルディスカッションがありました。満員の聴衆が、2020年の東京オリンピック迄に世界に先駆けて日本に水素社会が到来するのでは、との思いを強くしたのではないかと感じます。1階ロビーでは、「水素を利用した最新機器」の展示がありました。

伊藤武 記



水素燃料車の展示

第4回気仙沼支援チャリティーコンサート

11月26日(木)タワーホール船堀小ホールで「尺八を中心とした新世界」をテーマに尺八・琴・鼓・ピアノ・ドラムなど8人のアーティストが共演しました。1部は尺八と琴・鼓の和楽器、2部はピアノ・ドラムの洋楽器との合奏でした。楽器の見どころを紹介された話と心に染みわたる音色に、満員の観客は魅了されました。会場準備・物品販売などで人生大学の卒業生が活躍していました。

古久保和美 記



コンサート風景

クリスマスファンタジーコンサート 2015

平成27年12月13日(日)小岩アーバンプラザホールでコンサートが開催されました。

「ウィーン気質」などクラシック演奏、続いてリコーダ三重奏、ミュージックベル、江戸川区室内合奏団によるポピュラー音楽や日本の



四季のメドレーが演奏されました。全身に浸みわたる清らかなベルの音、踊りたくなるようなリズム、懐かしい風景を思い出す演奏とつづき、楽しい2時間を過ごしました。

野口忠利 記

【お知らせ】 水戸市の「みと弘文カレッジ」が交流を希望しています。平成28年1月23日(土)人生大学事務局を中心に、「弘文カレッジ」のメンバーと人生大学まちづくり・子ども学科の卒業生が、ワールドカフェ形式で1時間討議する予定になっています。

編集後記 第9回総会が行われ、第9期のクラス幹事55名、同窓会役員11名が決まりました。「同窓会だより」担当の広報部会には新メンバー5名が加わり、活躍を期待しています。

第9期広報部会 飯田和江(介7)、伊藤武(介6)、叶内元也(介9)、衣川章嗣(まち9)、國崎康夫(子9)、佐々木康次郎(介10)、野口忠利(国3)、古久保和美(国8)

「同窓会だより」は皆さんの会費で作っています。